

## 第3回 日進市障害福祉計画検討部会 要旨

開催日：令和2年11月4日（水） 午後2時00分～3時40分

場 所：日進市障害者相談支援センター 大会議室

部会員：ケアマネジメント部会… 改田真美

就労部会… 伊藤優子

子ども部会… 野澤宏之、丸山美希

権利擁護部会… 近藤泉、興梠精視

事務局 介護福祉課… 小塚佳子

子育て支援課… 川上裕子、信貴朋子

地域福祉課… 野村圭一

健康課… 奥田美紀

日進市障害者相談支援センター… 石川博之、西岡きくの、白井暢子

### 1 報告事項等

- ・前回のふりかえり
- ・第6期日進市障害福祉計画・第2期日進市障害児福祉計画（素案）について
- ・策定スケジュールの変更について
- ・日進市における地域生活支援拠点等について
- ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築の推進について

### 2 議題

第6期日進市障害福祉計画・第2期日進市障害児福祉計画（素案）

#### 【部会員の意見】

#### 第3章

#### 2. 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

- 成果指標の「協議の場」について、役割分担とかイメージはどういうものか。  
→他市町は障害者自立支援協議会が役割を担っている。次回の日進市障害者自立支援協議会に諮ろうと考えている。また、障害者自立支援協議会だけでなく、部会と連携がいると考えている。  
→高齢福祉の体系をイメージして精神障害福祉にも取り入れられたのならば、医療の連携もいるのではないか。
- システムの構築を考えるうえで、市内にある精神科のクリニックの数が少ないということはないか。
- 3. 地域生活支援拠点等が有する機能の充実
- 実際にある機能を活用していくのはいいが、一人暮らしの体験の場の創設が必要と思

っている。現在はグループホーム（共同生活援助）がその役割をしているが、地域での一人暮らしが想定できる場があるといい。

#### 5. 障害福祉サービス等の質の向上

- 相談支援を委託しているか。  
→現在は基幹相談支援センターのみ。  
→基幹相談支援センター1か所では難しいのではないか。

### 第4章

#### 6. 障害児支援系サービス

- 児童発達支援について、見込み量が現状に合っていないのではないか。  
現在は、利用できる定員数が限られていて、その中で利用日数を分け合っているだけで、この見込量だと年度を追うごとに一人当たりの利用が減ってきてしまう。  
→過去の実績から見込み量を算出しているが、今一度見込み量を考えてみる。

### 第5章

#### 4. その他事業

- 新型コロナウイルス感染症に関する記載があった方がいいという意見があったので、追記を考えている。  
→知的障害のある人はマスクをできない場合が多く、職員が守らねばならない。感染防止用消耗品の入手について、直接業者とのつながりがあるとさらに迅速に対応できるといい。  
→胃腸風邪も吐いたものの処理が必要なり、気を付けないと職員にうつってしまうので、新型コロナウイルスに限らず対応できるといい。  
→難しいと思うが、風評被害を防ぐ手段が何かないか。  
→感染している人の情報がなく、受け入れに悩み、職員も不安や対応で疲れている。  
→利用者には、感染した場合は必ず休む・連絡を入れるなどお知らせを徹底するなど、事業所から積極的に対応をする必要がある。  
→利用者やその保護者がどこまで理解し協力してくれるか分からず、難しく不安。  
→連携が取れるような体制やマニュアルがあるといい。